

# 安積疏水

2016年4月、「未来を拓いた「一本の水路」～大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代～」として郡山市や猪苗代町などの安積疏水に関わる37の文化財群とストーリーが日本遺産に認定されました。  
 「一本の水路」・安積疏水は猪苗代湖から郡山に流れる疏水(灌漑などのために切り開いた水路)で、郡山地域が現在の発展をとげる礎となりました。身近にある先人たちの夢のあとを本でたどってみませんか。

Rがついている資料は、図書館の中でご利用ください。

## 安積疏水

	安積疏水志 天・地・人	織田完之／著	安積疏水事務所	1905	L611.2/O1/1-
R	安積疏水志編纂報告	国分虎吉／編	[出版者不明]	1907	L611.2/K1/1
R	昭和安積疏水史 風雲録 天 疎水再建闘争編	政経時論社／[編]	政経時論社	1962	L614.3/S7/1
R	安積疏水五十年史	渡辺文／編	福島新聞郡山支社	1934	L611.2/W1/1
	安積疏水百年史	安積疏水百年史編さん委員会／編	安積疏水土地改良区	1982	L614.3/A2/1
	安積疏水 100年のあゆみ	安積疏水土地改良区／編	安積疏水土地改良区	1982	L614.3/A3/1
	福島県立博物館調査報告 第15集	福島県立博物館／編	福島県立博物館	1986	L051/F13/1-15
	「安積開拓と安積疏水総合調査報告」				
	近代を潤す三大疏水と国家プロジェクト	那須塩原市那須野が原博物館／編	那須塩原市那須野が原博物館	2009	L614.3/N2/1
	那須野が原博物館で開催された「近代を潤す三大疏水と国家プロジェクト—安積疏水・那須疏水・琵琶湖疏水—」の展示図録。当館所蔵資料も多数掲載されています。				
R	安積疏水普通水利組合規程類纂	安積疏水普通水利組合／編	安積疏水普通水利組合	1928	L611.2/A2/1
R	安積疏水普通水利組合規定類纂	安積疏水普通水利組合／編	安積疏水普通水利組合	[1936]	L611.2/A2/2
R	安積疏水土地改良区概要	安積疏水事務所／編	[安積疏水事務所]	[1954]	L611.2/A3/1
R	猪苗代湖疏水線実測図		[出版者不明]	[明治初期]	L611.2/I2/1
	閲覧はCD-ROM(『県立図書館所蔵スキャニングデータ 3-1』 CS291.03/K1/1-1)のみとなります。				
R	猪苗代湖面低下と国立公園に関する私見	秋山義次／著	秋山義次	1925	L611.2/A5/1
	猪苗代湖々面低下問題の真相	西 貞雄／著	中央新聞福島支局	1925	L611.2/N1/1
	1919年(大正8年)、渇水のため疏水の水不足が発生していましたが、猪苗代水力電気が自社の発電のために水門を開き日橋川に水を流したことを不服として、安積疏水灌漑民が訴訟をおこすなど社会問題になりました。				
	猪苗代湖利用水深高度化(湖面低下解決)	安部多気雄／著	安部多気雄	1940	L611.2/A1/1
	安積疏水の概要	安積疏水土地改良区/[編]	[安積疏水土地改良区]	1989	L614.3/A3/2
	みずのみち安積疏水と郡山の発展	根本 博／著	歴史春秋出版	2002	L081.6/R/65
	資料でみる安積疏水	郡山市歴史資料館/[編]	郡山市歴史資料館	2014	L611.2/K24/1
	郡山市と安積疏水	ファン・ドールン生誕150年記念事業実行委員会／編	ファン・ドールン生誕150年記念事業実行委員会	1987	L614.3/F3/1
	今に見る安積開拓と安積疏水	菅野 義忠／著	菅野 義忠	2016	L611.2/K25/1
	船引地方史研究 第14号		船引地方史研究会	2009	L214/F3/1-14
	和算と安積疏水 仲澤 市雄 p43-53				
R	福島地理論集 Vol.50, 51		福島地理学会		L450.5/F2/1-
	安積開拓と安積疏水地域の変容 高田 衛 Vol.50 p52-55 , Vol.51 p224-227				

R	地図情報 Vol. 27 No. 2	地図情報センター／編集	地図情報センター	2007	L611.2/T6/1
	安積疏水 高田 衛 p25-28				
	街・こおりやま 2012.12		街こおりやま社	2012	L291.3/M1/95
	特集 座談会 郡山発展の礎 水道創設100周年・安積疏水通水130周年				
	Civil engineering consultant 2013.10		建設コンサルタンツ協会	2013	Z510.5/C1
	土木遺産の香(第61回)郡山を育てた「安積疏水」(福島県郡山市とその周辺地域) 惣慶 裕幸 p50-53 <a href="http://www.jcca.or.jp/kaishi/261/261_doboku.pdf">http://www.jcca.or.jp/kaishi/261/261_doboku.pdf</a>				
	FRONT 2003.7		リバーフロント整備センター	2003	Z517/F1
	街のアイデンティティと土木遺産(4)街を創った「水」--安積疏水と郡山市(福島県) 為国 孝敏 p58-61				

## 安積疏水をめぐる人物

	疏水と小林久敬	山崎義人／文	歴史春秋出版	1986	L913.8/F3/8
	小林久敬は須賀川の人で猪苗代湖の水を安積平野と岩瀬地方に引こうと私財をなげうって奔走しました。安積疏水は久敬の案とは別のルートで進められましたが、後に民間功労者として明治政府から銀杯が贈られています。				
	夢を実現させた男先覚者小林久敬	酒井 徹郎／著	歴史春秋出版	2004	L289/K24/2
	疏水と共に 安積疏水開拓秘史 小林久敬伝	武藤昌義／著	虚次元社	1975	L289/K24/1
	土木史研究 14		Japan Society of Civil Engineers	1994	
	猪苗代湖疏水(安積疏水)構想の先覚者・小林久敬 藤田 龍之 p255-265 <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/14/0/14_0_255/_pdf">https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/14/0/14_0_255/_pdf</a>				
R	小野口仁蔵翁事蹟	大月高陽／著	敬文館	1916	L289/O3/1
	小野口仁蔵は日和田町(現郡山市)出身の明治時代の政治家で安積疏水事業に尽力しました。				
R	安積疏水と渡辺信任翁	渋谷茂弥／著	みちのく出版社	1955	L289/W13/1
	渡辺信任は初代安積疏水土地改良区理事長。戦時中原料供給のため各地の銅像が供出される中、ファン・ドールンの銅像を土中に隠して守ったことでも知られます。				
	湖水東注 中條政恒と安積疏水	海野 周治／著	海野 周治	2004	L913.6/K53/1
	中条政恒は明治5年、福島県に県官として赴任し大槻原(現在の開成山一帯)の開拓をすすめました。また大久保利通と会見し安積疏水を国費でつくることを要望しました。				
	中条政恒 安積事業誌 翻刻と研究	安積開拓研究会／編	歴史春秋出版	2012	L611.2/A11/1
R	日本三大疏水の父 南一郎平	大分県宇佐市／編	梓書院	2016	L289/M89/1
	南一郎平は大分の人。日本三大疏水(安積疏水・那須野原疏水・琵琶湖疏水)に関わりました。				
	土木史研究 13		Japan Society of Civil Engineers	1993	
	猪苗代湖疏水(安積疏水)の建設に活躍した南一郎平について 藤田 龍之 p355-361 <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/13/0/13_0_355/_pdf">https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/13/0/13_0_355/_pdf</a>				
	土木史研究 12		Japan Society of Civil Engineers	1992	
	猪苗代湖疏水(安積疏水)の設計における日本人技術者の役割-山田寅吉について 藤田 龍之 p263-270 <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/12/0/12_0_263/_pdf">https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/12/0/12_0_263/_pdf</a>				
	土と基礎 41(6)		地盤工学会	1993	
	「安積疏水史」を別の角度からみる：山田寅吉と土質力学 藤田 龍之 p1-4				
R	かくされたオランダ人	鶴見正夫／作	金の星社	1974	L289/V1/1
	子ども向けに書かれたファン・ドールンの伝記。ファン・ドールンはいわゆるお雇い外国人で、治水の先進国オランダの技師でした。日本各地の川の改修や多くの港湾建設に携わっています。十六橋水門脇には彼の銅像があります。				
R	ファン・ドールン先生	ファン・ドールン先生銅像建設会／編	ファン・ドールン先生銅像建設会	1932	L289/V1/4
R	ファン・ドールン墓碑再建取材調査報告 虹の詩声	岡部司／著	岡部司	1978	L289/V1/2

虹の詩声 第二集 ファン・ドールン墓碑再建ホルスタイン・ルーツ取材調査報告書	岡部司／著	岡部司	1979	L289/V1/5
ファン・ドールン墓碑再建	ファン・ドールン墓碑再建委員会事務局／編	ファン・ドールン墓碑再建委員会	1980	L289/V1/3
土木史研究 11		Japan Society of Civil Engineers	1991	
猪苗代湖疏水(安積疏水)に関するファン・ドールンの業績に対する検討 藤田 龍之 根本 博 p219-228 <a href="https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/11/0/11_0_219/_pdf">https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalhs1990/11/0/11_0_219/_pdf</a>				

## 安積開拓

R	安積郡原野書類	福島県地理課／編	福島県	1879	L611.2/F1/5(別)
R	安積郡原野実測図	福島県地理課／編	福島県	[明治初期]	L611.2/F1/6(別)
R	福島県下御通輦沿道地図		博聞社	1881	L288.4/F1/1
福島県下の御巡幸路程地図。疏水路線も描かれています。					
R	明治十四年御還幸輦道駅村略記	福島県／編	福島県	1881[写]	L288.4/F3/2
疏水関係箇所「猪苗代湖疏水暗溝」「田子沼」「猪苗代湖」を有栖川宮熾仁親王が代巡したことが記されています。					
	明治天皇行幸と地方政治	鈴木 しづ子／著	日本経済評論社	2002	L611.2/S9/1
明治天皇は明治9年と14年の2回安積開拓地に巡行しています。					
	猪苗代湖水見聞略記	品川弥二郎／著	[出版者不明]	1883	L611.2/S1/1
R	福島県開墾志	福島県／編	福島県	1881	L611.2/F1/1
R	開墾所関係書	福島県勸業課／編	福島県勸業課	[明治初期]	L611.2/F1/3
R	開墾着手の際製したる各村旧絵図	福島県／編	福島県	1876[写]	L611.2/F1/4
閲覧はCD-ROM(『県立図書館所蔵スキャニングデータ 3-1~3』CS291.03/K1/1-)のみとなります。					
R	明治初年福島県開墾各結社論告写		[出版者不明]	不明	L611.2/F2/1
	安積野開拓入植者の碑	郡山商工会議所青年部／編	郡山商工会議所青年部	1995	L611.2/K18/1
	先人の夢に逢う 安積開拓120年記念	郡山市総務部庶務課市史編さん室／編	郡山市	1997	L611.2/K20
R	[開墾に就いての書翰]		[出版者不明]	1882写	L611.2/K8/1(別)
品川弥二郎より三島通庸宛。					
	安積開墾大観	松山伝三郎／著	追悼会	1926	L611.2/M1/1
R	安積疏水と開墾 上編	松山伝三郎／編	実カト評判社	1922	L611.2/M1/2
	開成山開拓五十年記念	松山伝三郎／編	開成社	1925	L611.2/M1/3
R	昔を尊び未来に伝える 完工記念写真集	農林水産省東北農政局新安積農業水利事業所／[編]	農林水産省東北農政局新安積農業水利事業所	2008	L611.2/N11/1
	殖産興業と地域開発 安積開拓の研究	日本大学安積開拓研究会／編	柏書房	1994	L611.2/N8/1
R	明治の偉業安積開拓に見る土佐開墾の光と影	長水浩繁／[著]	長水浩繁	1997	L611.2/N9/
R	土佐開墾を陰で支えた土佐の女達	長水浩繁／[著]	長水浩繁	1997	L611.2/N9/2
安積野には県外から6藩の士族が移住してきました。そのうち土佐藩士は広谷原と山田原、赤坂に移住しました。					
	コッセ郡山 安積開拓初級講座	佐久間さとし／著	民報印刷	2002	L611.2/S10/1
	誰にでもわかる安積開拓の話	助川英樹／著	歴史春秋社	1984	L611.2/S4/1
	安積開拓史 ある偉大な遺産	高橋哲夫／編	理論社	1963	L611.2/T1/1
	安積野士族開拓誌	高橋哲夫／著	安積野開拓顕彰会	1983	L611.2/T1/2
R	喜久田町と安積開拓 開拓の歴史を後世に伝えるために	田中喜久男／著	田中喜久男	1995	L611.2/T4/1
	大久保利通と安積開拓 開拓者の群像	立岩 寧／著	青史出版	2004	L611.2/T5/1
	牛庭原開墾百年の歩み	柳沼文英／編著	牛庭原開墾百年記念事業実行委員会	1983	L611.2/Y4/1
牛庭原には松山藩(愛媛県)から入植しました。					
	安積開墾政策史 明治10年代の殖産興業政策の一環として	矢部 洋三／著	日本経済評論社	1997	L611.2/Y5/3
	安積開墾の展開過程 大久保利通の殖産興業の一事例	矢部 洋三／著	日本経済評論社	2010	L611.2/Y5/3-2

R	開成社規則	開成社／編	福島県手写	1875	L611.2/K2/1
	開成社百年史〔正〕	橘輝政／編著	開成社	1975	L611.2/T2/1-1
R	開成社百年史 別冊	橘輝政／編著	開成社	1975	L611.2/T2/1-2
	開成社は中条政恒の呼びかけにより郡山の富商たちによって組織された開拓結社です。				
R	刀を鍬にかえて八十年	久留米開墾八十年記念事業委員会／編	久留米開墾八十年記念事業委員会	1969	L611.2/K13/1
	久留米開墾百年史	久留米開墾百年史編集委員会／編	久留米開墾百年記念事業実行委員会	1978	L611.2/K14/1
R	久留米開墾社規則	久留米開墾社／編	福島県手写	1878	L611.2/K4/1
R	福島県下岩代国安積郡久留米開墾社規則並附録	久留米開墾社／編	久留米開墾社	1878	L611.2/K4/2
	久留米開墾誌	森尾良一／著	久留米開墾報徳会	1977	L611.2/M2/1
R	明るいふるさとの創造をめざして 久留米開墾120周年記念誌	山崎 義人／編	久留米開墾120周年記念事業協賛会	1998	L611.2/Y8/
	安積野へ県外から移住した士族のうちでも久留米士族はもつとも多く、500人近くが入植したということです。現在久留米として地名が残っています。				

## 関連ホームページ

未来を拓いた「一本の水路」		<a href="http://www.kanko-koriyama.gr.jp/asaka-sosui/">http://www.kanko-koriyama.gr.jp/asaka-sosui/</a>
郡山市文化振興課，郡山市国際政策課，郡山市教育委員会生涯学習課による紹介ホームページ。		
日本遺産／郡山市		<a href="https://www.city.koriyama.fukushima.jp/163000/nihonisan.html">https://www.city.koriyama.fukushima.jp/163000/nihonisan.html</a>
郡山市ホームページ内の紹介ページ。認定ストーリーや構成文化財一覧など。		
安積疏水土地改良区		<a href="http://www.asakasosui.jp/">http://www.asakasosui.jp/</a>
安積疏水土地改良区のホームページ。安積疏水の歴史紹介や、施設見学の案内など。		
「日本遺産(Japan Heritage)」について		<a href="http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/">http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/nihon_isan/</a>
文化庁ホームページ内の日本遺産に関するページ。		

## その他

R	百年を流れる安積疏水 ファン・ドールン かくれた偉者		毎日映画社	不明	F289/V
	映像資料。25分間。				
R	安積疏水絵はがき	安積疏水事務所／編	安積疏水事務所	不明	L611.2/A3/2
	貧しき人々の群	宮本 百合子／著	新日本出版社	2004	L913.6/M8/3
	著者宮本百合子は安積開拓に力を尽くした中条政恒の孫にあたります。開成山の中条の家で過ごした少女時代の体験をもとに、現在の桑野を舞台にした『貧しき人々の群』を執筆しました。				